

うおづ 市議会だより



ふるさと祭り東京（会場：東京ドーム）

主な内容

12月定例会審議結果 2～3
常任委員会審査内容 4
代表・個別質問 5～9
3月定例会の日程 9
常任・特別委員会行政視察報告 10～11
会議日誌/行政視察で来市された議会/..... 12
議場見学/編集後記

No.183

平成30年2月1日発行

平成29年
12月定例会



編集／議会だより編集委員会
発行／魚津市議会

〒937-8555 魚津市釈迦堂一丁目10番1号
☎ 0765-23-1041 e-mail gikai@city.uzo.lg.jp



うおづ市議会だよりは、「まもりがみにいかわの守紙」を使用しています。
にいかわの守紙は、新川地区の間伐材を有効活用することを目的として生み出された紙です。

12月定例会審議結果一覧

議案

議案番号	件名	結果
第57号	平成29年度魚津市一般会計補正予算（第4号）	可決
第58号	平成29年度魚津市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	
第59号	平成29年度魚津市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	
第60号	平成29年度魚津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	
第61号	平成29年度魚津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	
第62号	平成29年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	
第63号	平成29年度魚津市水族館事業特別会計補正予算（第1号）	
第64号	魚津市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	
第65号	魚津市自治基本条例の一部改正について	
第66号	魚津市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	
第67号	魚津市企業立地促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について	
第68号	魚津市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正について	
第69号	魚津市営住宅条例の一部改正について	
第70号	魚津市都市公園条例の一部改正について	
第71号	魚津市立博物館条例の一部改正について	同意
第72号	福祉型児童発達支援センター魚津市立つくし学園の指定管理者の指定について	
第73号	松倉農山村文化交流館の指定管理者の指定について	
第74号	魚津市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	
第75号	魚津公平委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	

議員提出議案

番号	件名	結果
第15号	慎重な憲法論議を求める意見書について	否決
第16号	労働者の声を踏まえた真の「働き方改革」の実現を求める意見書について	

陳情

受付番号	件名	結果
第4号	三ヶ地内道路の市道認定について	採択

表決が分かれた議案に対する賛否状況（賛成：○、反対：×、採決不参加：－）

議員名 議案番号	自民党議員会								しおかぜ		雄心会		民	公	共	社	越
	水田万輝子	林久嗣	金川敏子	石倉彰	関口雅治	梅原健治	廣田俊成	浦崎将隆	石崎一成	浜田泰友	八倉巻正臣	松倉勇	寺崎孝洋	中瀬淑美	岡田龍朗	飛世悦雄	越川隆文
議員提出議案第15号	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○
議員提出議案第16号	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○

※その他の議案は、全会一致

※会派の名称：民（民進）、公（公明党）、共（日本共産党）、社（社民党議員会）、越（越川隆文）

12月定例会

12月定例会は、12月6日から21日までの16日間の日程で開会し、平成29年度一般会計・特別会計補正予算や条例の制定など、19議案について可決・同意し、議員提出議案2議案について否決、陳情1案件について採択しました。

可決した主な議案

補正予算

（単位：千円）

議案名と主な内容	補正前の額	補正額	補正後予算額
平成29年度魚津市一般会計補正予算（第4号）	18,776,863	330,830	19,107,693
・大型消火器購入費		2,400	
・障がい者福祉費		33,029	
・市立保育所運営費		5,738	
・私立保育所・認定こども園運営支援事業		87,109	
・地域中核病院支援事業		2,628	
・海岸漂着物処理業務委託料		1,026	
・若年移住者賃貸住宅助成金		12,000	
・農作物台風被害緊急対策事業費補助金		1,886	
・中小企業設備投資助成金		30,000	
・市内居住者住宅取得支援事業補助金		4,490	
・総合公園フェンス修繕費等		6,700	
・道下公園駐車場整備工事費		10,000	
・よつば小学校備品購入費等		16,770	
・上野方小学校用地取得費		2,059	
・農林業施設災害復旧事業		36,459	
・国県支出金返納金		49,828	
平成29年度魚津市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	2,944,000	96	2,944,096
平成29年度魚津市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	440,000	△47	439,953
平成29年度魚津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	4,835,299	△13,351	4,821,948
平成29年度魚津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	1,114,000	△7,164	1,106,836
平成29年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	4,803,377	△793	4,802,584
平成29年度魚津市水族館事業特別会計補正予算（第1号）	191,000	2,143	193,143

人事案件

魚津市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて

おおの ひろのり
大野 弘憲 氏の選任に同意

魚津公平委員会の委員の選任につき同意を求めることについて

たばやし ひろし
田林 博 氏の選任に同意

民生委員会

●12月18日
議案第57号、60号から62号、72号の審査付託議案の審査

（主な質疑内容）

【魚津市一般会計
補正予算について】

Q 私立保育園職員の給与改善に予算がついているが、実際に上げられたか確認はしているか。

A 随時確認し、実績報告の段階でしっかり確認、把握に努めている。

Q 保育園の臨時職員の割合はどれだけか。

A 公立は、半分弱が臨時職員で、私立は、常勤約180人、臨時が約40人と捉えている。

Q 海岸漂着物があつた場合に、どこに言えばいいのか。一回は市で受けていただきたい。

A 大きなものについては、県が主体となることが多いが、海岸部分は、県管理と市管理があり分りにくい。
県と市で連携をとり、対応していきたい。



海岸漂着物

【福祉型児童発達支援センター
魚津市立つくし学園の指定管理者の指定について】

Q 施設が老朽化しているが、今後の見通しは。

A 今後、療育の環境としてどうあればよいか、新川圏域で相談していきたい。

【その他】

・魚津市立住吉保育園民設民営化等について
・図書館での住民票の写し等の交付について
・国民健康保険事業の新制度移行について
・（仮称）子育て支援プラザ新築工事設計業務委託について

産業建設委員会

●12月18日
議案第57号から59号、66号、68号から70号、73号の審査付託議案の審査

（主な質疑内容）

【魚津市農業集落排水事業特別会計補正予算について】

Q 上中島浄化センターの壊れたコンポスト装置の今後の対応は。

A 部品を扱う業者がないので修繕することは非常に厳しいと考えており、組合と協議し、今後の方向性を決めたい。

【吉島市営住宅跡地売却について】

Q 最低売却価格は適正な価格と言えるのか。

A 不動産鑑定士により2種類の鑑定方法を用いて価格を算定しており、その価格の妥当性を確認している。

Q プロポーザルによる入札方式ではなく、分譲地のデザインを条件とした競争入札にはどうか。

総務文教委員会

●12月19日
議案第57号、63号から65号、67号、71号の審査付託議案の審査

（主な質疑内容）

【魚津市一般会計
補正予算について】

Q 住宅密集地域火災予防等モデル事業費の詳細について

A 地域ぐるみの速やかな初期消火を目的とした県のモデル事業を利用し、大町・村木地区に火災予防等検討協議会を設置する運営経費、大型消火器の設置経費等を見込んでいる。

Q 大型消火器とは。

A 公園や公民館、ごみ集積場などに設置し、火災発見時の初期消火をはかるもの。家庭用では4mで10秒噴射できるが、大型消火器では8mで50秒噴射可能。30台購入。

Q 地域に渡した防災関係備品の更新費用の負担は。

A 維持、適正な管理に



については、基本的に地域でお願いしたい。

【魚津市自治基本条例の一部改正について】

市民の意見をお聴きしたうえで改正するもの。

①地域振興会など地域コミュニティ団体の定義の追加

②市が地域コミュニティ活動を支援する旨を追加

③地域防災への意識の向上のため防災訓練等へ参加する旨を追加

【魚津市立博物館条例の一部改正について】

①埋没林博物館2・3階保存館及び展示館以外は無料スペースとする。

②年間パスポートを新たに発行。一般1300円（小学生650円）。

水族館との共通年間パスポートも発行する。

一般3000円（小中学生1500円）。

代表質問

代表質問とは、市長の施政方針について会派を代表し大局的見地から行うものです。

市長の公約や行政運営方針、地域や各種団体から要望があると思うが、どのような考えで予算編成に臨むのか。



自民党議員会
いしくり
石倉 彰 議員

平成30年度予算編成方針について

Q 予算編成にあたっての考えは。

A 人口減少・少子高齢化が進展するとともに、工場・事業所等の市外への移転に歯止めがかからないなど想定を上回る変化をしている。今後の市税収入の大幅な増額は期待できず、人口減少による普通交付税の減少も見込まれる。

財政構造の弾力性の改善や自主財源の安定した確保への取組みなど行政改革も着実に実行していく考えである。

富富富について

Q 富富富の評価について



富富富

A 県が新しく開発した

からとなっており、コシヒカリを上回る価格帯での流通販売を目指すとのことである。

富山労災病院産婦人科設置について

Q 進捗状況について、人材確保を含めて伺う。

A 院内に産婦人科を整備し、隣接地に産前・産後ケアを行う（仮称）子育て支援プラザを開設する。平成31年4月の整備を見据えて設計作業を進めていく。

医師については、中心となる医師のネットワークを活用し専門医の確保を進めている。助産師などは、富山労災病院から熱心に働きかけをおこなってもらっており、新卒や退職者も含めたスタッフの確保に努めたい。将来にわたり産婦人科を継続していくため、医師に対する給付型の奨学金制度も創設したい。

（その他の質問事項）

・障害者就労支援について

特定政策、人口減少・高齢化対策については予算上限を設けないとなっているが、取組期間はどの位か。



しおかぜ
いしき
石崎 一成 議員

平成30年度行政経営方針について

Q 予算編成方針において、特定政策、人口減少・高齢化対策については予算上限を設けないとなっているが、取組期間はどの位か。

A 新規事業は、3年を目安に実績や事業効果を踏まえ検討することになっているが、事業の進捗状況により、短期間で打ち切る場合もある。特定政策、人口減少・高齢化対策の取組みは、即座に効果が見えるものではなく、国の制度改正、地域経済の動向、住民ニーズを把握しながら、より効果的な事業を実施できるように努めたい。

地域商社設立に向けた事業について

Q 事業期間と計画の流れ、達成目標は。

A 国の地方創生推進交付金の事業採択を受け、本年度からの5年間で取り組む。地域商社機能を担う組織を立ち上げ、市主導でスタートし、収益性を高めながら徐々に民間主導で事業を推進し、市は後方支援を行う体制に移行していく。



たてもんの森プロジェクト

政策連携の実状と次年度に向けた課題について

Q 政策連携の現状・課題・対策、民間との連携・協働における現状・課題・対策は。

A 政策分野を跨いだ取組みとして、「たてもんの森」プロジェクトや、「魚津市産業観光研究会」を立ち上げた。民間との連携・協働の取組みは、「農商工連携インターンシップ事業」や「※SODO（コメソウドウ）」などがある。

課題として、行政と民間とが地域課題に関する情報を共有、共通理解を図ることが重要で、共に事業に参画するという立場に立って意見交換等ができる体制作りに取組む必要があると考える。

代表質問

吉島市営住宅跡地売却に係る企画提案型公募の中止に至った経緯と問題点は。



雄心会
松倉 勇 議員
まつくら いさむ

Q 延長の理由は。
A 第64号で公告した本公募は、平成29年11月30日付で中止した。公募は、市役所前掲示場に掲示、ホームページにも掲載をしたが、事業者に対する案内・周知が不足していたため、中止し、後日改めて再公募を行う。

Q 最低売却価格とその算定方法は。
A 最低売却価格1坪、1万3千円は不動産鑑定評価業務委託しての価格を、市の普通財産評価額審査委員会に諮り決定された。算定方法は、開発法による鑑定評価方式を採用、専門的な評価に基

づき、想定した分譲地の売却の収入から宅地造成費や道路・公園等の工事費と利益などを控除した額を算定した。

Q 随意契約となっていないが、それになじまないのではないか。
A 本公募は、買受希望価格とまちづくりを含めた企画提案内容が重要として、単に買受価格のみの競争入札に適しないとして、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号にある「その他の契約でその性質又は目的が競争入札に適しないものをするとき」にあたり、随意契約であると考えている。



ゲームハッカソン

Q ゲーム産業誘致事業について
ゲーム産業誘致事業について

（その他の質問事項）
・魚津駅・新魚津駅前広場周辺事業について
・映画「羊の木」の全国上映に併せて

個別質問

個別質問とは、議員が市の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告や説明を求め疑問点を質するものです。

- ・事前通告・・・質問したい議員には、前もって質問内容を記した発言通告書の提出を義務付けています。
- ・登壇順・・・公平を期すために、通告書の届出順としています。
- ・質問時間は60分・・・本市議会では、質問時間は答弁を含めて60分以内という制限を設けています。

出産直後の母親への今後の取組みは。産科開設時にショートステイやデイサービスの開設を。



公明党
中瀬 淑美 議員
なかせ としみ

Q 産科開設時にショートステイやデイサービスの開設を。
A 平成31年4月を目途に整備する（仮称）子育て支援プラザにおいて、産後ケアを提供していきたい。現時点では、訪問型、デイサービス型の実施を検討している。宿泊を伴うケアは、助産師等スタッフの人員の確保、運営費などの大きな課題があり、十分見極めながら検討していきたい



市民バス

Q 市民バスの運行について
A 市内小学校の統廃合に合わせ、スクールバス

個別質問

経田福祉センターの存続、管理運営などについて、市はどのように考えているのか。



日本共産党
岡田 龍朗 議員
おかだ たつろう

Q 経田福祉センターの存続、管理運営などについてどう考えているか。
A 経田地区地域振興会と協議をしており、来年度中には方向性をまとめたい。他市町村でもあるように、民間企業やNPO法人に維持管理を委託することも有効な手段の一つと考える。



Q 国は、生活援助に回数制限を設ける方針を示している。市の実態と対応はどうするのか。
A 地域ケア会議の開催等で検証を行い、サービ

Q 黒谷小水力発電所のこの先の見通しは。
A 売電収入2千万円を土地改良区が管理する土地改良施設の維持管理費に充当する。

Q オープンデータについて
A 8月に市内でオープ



オープンデータハッカソン

- ・経田漁港について
- ・漁業権について
- ・その他の質問事項）
- ・魚津市の新たな観光名所について

オープンデータを使って新しい価値を生みだす人を応援する取り組みを。



しおかぜ
浜田 泰友 議員
はまだ やすとも

Q 地域の関わりが薄い方、事業者、市外の方にも、まちづくりの担い手として協力してもらえないか。
A 事業者や市外の方が持っているノウハウや強みを地域に生かしていく仕組みづくりや体制を考

Q プログラミング教育に外部人材を活用できないか。
A 高等教育機関や関連企業との連携について協議したい。将来的に市で計画しているゲーム会社誘致にかかる人材育成との関連が図れる体制づくりも模索する。

Q オープンデータについて
A 8月に市内でオープ



オープンデータハッカソン

- ・経田漁港について
- ・漁業権について
- ・その他の質問事項）
- ・魚津市の新たな観光名所について

施設の現状や将来費用の把握のため公共施設白書はできないか。



自民党議員会
金川 敏子 議員
かながわ としこ

Q 施設の現状や将来費用の把握のため公共施設白書はできないか。
A 公共施設の総量、維持管理経費、更新費用を適正な水準となるよう、施設の集約や改廃を進めており、マネジメント計画も、再編を着実に進めていけるよう、策定を検討していきたい。

Q 公共施設マネジメントを実施する専門部署を設置するべきではないか。
A 再編方針の実効性を担保するうえで、専門部署設置の必要性は認識しており、限られた職員をどう活かしていくか考えながら検討していきたい。

Q 公共施設マネジメントを実施する専門部署を設置するべきではないか。
A 再編方針の実効性を担保するうえで、専門部署設置の必要性は認識しており、限られた職員をどう活かしていくか考えながら検討していきたい。



（その他の質問事項）
・魚津市の新たな観光名所について

自治基本条例に、5年を越えない期間毎で見直すという序文が記載されている理由は。



民進
寺崎 孝洋 議員

寺崎 孝洋 議員

自治基本条例の改正について

Q 理念・考え方を記している法律・条例はなるべく「普遍的・恒久的」であるべきという考え方があるが、5年を越えない期間毎で見直すという序文が記載されている理由は。

A 自治基本条例は頻繁に改正する条例ではないと考えている。見直し期間を設けない場合、条例について議論する場がなく、条例が忘れ去られる恐れがあり、定期的に協議する場を設ける必要があることから、今までどおりとした。

魚津市の財政状況について

Q 現財政状況下での市



市民の健康づくりのこれまでの取組状況と目標設定は。



自民党議員会
水田 万輝子 議員

水田 万輝子 議員

市民の健康づくりについて

Q これまでの取組状況と目標設定、今後の方針は。

A 基本目標に「健康寿命の延伸」を掲げ、健康づくりイベントや市民公開講座、ミラたん健康ポイント、健康づくりがんばり隊など実施してきた。今後は、事業所や飲食店、地域を巻き込んだ「食と運動」をキーワードとした取組みを検討している。台風21号の防災対応について



津波ハザードマップ説明会

A 9月に総合防災訓練を行い、約1300名の参加を

（その他の質問事項）
・埋没林カフェについて

魚津まつりの過去最高の観光客数を、今後どのように活かされるのか。



社民党議員会
飛世 悦雄 議員

飛世 悦雄 議員

観光施策について

Q 魚津まつりをどの様に総括されているのか。過去最高の観光客数を、今後どのように活かされるのか。



A 今年の魚津まつりは、「魚津のタテモン行事」がユネスコ無形文化遺産登録後、初の開催ということもあり、過去最高の9万6千人の入り込み数であった。1月には東京ドームで開催される「ふるさと祭り東京」でたてものの曳き廻しを行い、魚津バイ飯も販売し、首都圏に向けたPRも強力

（その他の質問事項）
・農業問題について
・臨時・非常勤職員について

限られた財源の中、防犯カメラをどのような観点で設置していく考えか。



雄心会
八倉巻 正臣 議員

八倉巻 正臣 議員

防犯カメラについて

Q 防犯カメラの財源について

A これまで市民の方からのご支援もいただきながら整備していたが、今後、地域や民間業者等と呼びかけ、安全安心につながる新たな基金の設置などについて検討していきたい。

Q 今後の課題について

A 防犯カメラ設置においては、個人のプライバシーの保護に関する点が大きな課題である。プライバシーの保護に配慮した条例やガイドラインの策定が必要であると認識しており、今後、先進自治体の条例等を研究していきたい。



（その他の質問事項）
・サイバー犯罪対策について

市民の財産たる土地の売却に関する再入札の経緯については、議会の議決事項であることをもって尊重すべき。



越川 隆文 議員

越川 隆文 議員

※ 地方自治法96条の解釈について

Q 吉島市営住宅跡地売却の再入札に関する説明が不十分である。

A 契約方式の決定、仮契約相手の選考までは予算の執行にあたる。決まった段階で財産を処分するかどうかの議決は議会の権限になる。

海岸堤防の嵩上げについて

Q 津波対策だけではなく、臨海地域の台風や高波対策としても堤防の嵩上げが必要と考えるが。

A 本市の海岸は、県の管理で、魚津港海岸は具体的な計画は聞いていないが、高波の際に通行止めが度々発生しており、今後どのような対策が必要かを含めて、県に要望していきたい。

（その他の質問事項）
・高齢化した市街地の除雪対策について
・改正住宅セーフティーネット法を活用した空き家対策について
・市街地地域で管理している防犯灯を市へ移管すべき

平成30年3月定例会日程

3月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2 10時 本会議 (提案理由説明)	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12 10時 本会議 (代表・個別質問)	13 10時 本会議 (個別質問)	14 9時 予算特別委員会	15 9時 予算特別委員会	16	17
18	19 10時 民生委員会 13時30分 産業建設委員会	20 10時 総務文教委員会	21	22	23 13時30分 本会議 (討論・採決)	24

※会議の予定は変更する場合があります。

【日程】

8月21日～23日

【視察先及び視察事項】

- 沖縄県久米島町
- 海洋深層水を利用した海ブドウ・車エビの養殖事業について
- 沖縄県名護市
- 名護市農産物6次産業化支援施設拠点整備事業について
- 沖縄県南城市
- 民間体験学習泊の取組について

【考察】

魚津市には野も、山も、海もあり、水族館、埋没林博物館など環境に恵まれた施設がある。体験型の事業は、魚津市にとって地域の皆さんが元気になる、また教育型観光という目玉的事业になりうると期待できる。



沖縄県久米島町にて

民生委員会

【日程】

10月11日～13日

【視察先及び視察事項】

- 山梨県山梨市
- 全国初、公設民営の産婦人科医院
- 静岡県三島市
- スマートウエルネスみしま
- 埼玉県志木市
- 健康寿命のばしマッスルプロジェクト

【所感】

効率と経済性を優先せざるを得ない現在の産婦人科医療環境の中で、それが拠点医療体制に集約されつつある現状を打破しなければ、地域で安心して子供を産める環境を維持していくことはできないであろうという危機感のもとに、強い使命感を持った医師が公設民営化という新し

(有) タマレント企画にて
(沖縄県南城市)

い経営形態に挑戦されようとしていることがわかった。

全国でも初めての地方小都市における公設民営の産婦人科医院の設立にはこのような背景があることで非常に困難な事業に挑戦することとなるが、魚津市もこの後に続いて安心して子供を産める環境整備に着手する意義は大きいと考える。



埼玉県志木市にて



山梨市立産婦人科医院にて

総務文教委員会

【日程】

11月7日～9日

【視察先及び視察事項】

- 山形県米沢市
- 道徳教育
- 魚津市、米沢市との友好事業推進について
- 山形県川西町
- 全世帯加入による住民主体の地域づくり
- 栃木県宇都宮市
- 宇都宮ブランド事業について
- 熱中小学校(山形県高島町)
- 熱中小学校プロジェクト
- 廃校を復活させ学びと刺激を提供する場づくり
- 廃校からプロジェクト開始までの経過

2010年3月高島町立時沢小学校閉校。校舎の利活用について具体案がないまま5年経過。町内4中学校の再編統合で、今後の利活用について検討する必要がある。隣接する南陽市のNDソフトウェア㈱代表取締役社長の佐藤廣志氏が「廃校を活用して、起業家支援の取り組みをしたいと考えている」という情報があり、町がバックアップすることになった。その後、元日本IBM常務取締役 堀田一英氏の起案で「熱中小学校プロジェクト」開始。町が予算的な

支援を思案していたところ、ふるさとテレワーク交付金の情報があり応募。2015年8月交付金の申請2300万円。2015年廃校再生プロジェクトNP Oはじまりの学校が認可を受け、小学校の施設管理を移管。2015年10月総務省「ふるさとテレワーク推進のための地域実証事業」に採択。

【学校の概要】

起業家精神や最新技術など、新たな学びを提供する「大人の小学校」として、隔週土曜日の午後に授業を実施。校舎2階部分は、サテライトオフィスとしてリノベーションされている。ネット授業により遠隔地でも受講可能。教師陣は、企業の経営者や大学教授、各界から多彩な人材、現在150名。校長：重松大輔(㈱スペースマーケット代表取締役) 教頭：玉川憲(㈱ソラコム代表取締役社長)

【考察】

廃校を学びの場とする取り組み自体は全国でもありふれているが、熱中小学校は全国に8校と輪が広がっている。その理由として、一流の講師を集め質の高い学びを提供しようとしていること。講演会など一過性のものではなく、駅ファブで3Dプリンターを使った講座やジョラマづくりなど体験もあり、意

公共施設再編整備(特)

【日程】

10月18日～19日

【視察先及び視察事項】

- 静岡県焼津市
- 公共施設マネジメントの取組みにについて
- 東京都青梅市
- 市庁舎建設の取組について

【考察】

公共施設再編では、経費削減が求められており、全体的な経費削減がどのようになるかを試算し、予算効果などを見極めることが必要である。そして、社会保障費の増加など財政的に難しい面もあるが、焼津市のように公共施設マネジメントを明確化して取り組んでいくべきである。



山形県川西町にて

熱中小学校
(山形県高島町)

焼津市にて小学校と公民館の複合施設を視察

地域振興とまちづくり(特)

【日程】

10月24日～25日

【視察先及び視察事項】

- 福井県越前市
- 地域自治振興事業制度について
- 三重県名張市
- ゆめづくり地域予算制度について



東京都青梅市にて

名張市は、伊賀市との合併が住民投票で取りやめになり、財政破たんの心配から財政非常事態宣言し、平成15年には地域向け補助金の廃止、区長制度の廃止、地域内自治組織の整理を進め、一括交付金を断行し、「ゆめづくり地域予算制度」を創設した。ソフト、ハード問わず使途自由な交付金を交付し、住民主体のまちづくり活動を支

援し、市における都市内分権の推進をしている。また、平成24年度からは、新たに「ゆめづくり協働事業提案制度」をスタートさせ、ゆめづくり地域予算制度の拡充を図っている。各地域づくり組織は、おおむね小学校区を単位とし、ゆめづくり交付金を活用し、地域課題の解決、地域振興に関することなど、「住民が自ら考え、自ら行う」という基本理念に基づき、まちづくりの事業を行っている。平成24年3月には、全地域が「地域ビジョン」を策定し、市は、名張市総合計画の地域別計画として位置づけた。これにより、地域だけでは解決できない課題が明らかに、平成25年度からは「ゆめづくり協働事業」で取り組み課題解決につなげている。

このような取り組みで、住民の行政頼み、補助金頼みの意識の削減、住民主導のまちづくりが積極的に行われるようになり、基礎的コミュニケーション意識が高まり、自主的に地域課題の解決に取り組まれるようになった。

【考察】

名張市は地域振興の先進地であることから事業展開、制度の策定、予算付けなどが出来上がっている。名張市でも地域づくり組織の認知に約3年かかり、そ



三重県名張市にて



福井県越前市にて

の間市職員や大学の先生などが根気よく説明していることから、まず魚津市13地区で地域振興、協働等の説明、方向性、事業展開等を市職員、議員などが一丸となり市民に説明し推し進めていく事が大事であり、それに伴う予算も必要になる。各地域における幅広い世代の市民を参加させる策も考えていかなければならない事も課題である。

議会中継を見よう

生中継 → インターネットで見える（生中継のみ）
魚津市HP → 映像ライブラリー → 議会中継

→ NICE TVで見える 092CH

再放送 → NICE TVで見える 092CH

バーコードリーダーで読み取りできます⇒



会議録の検索をしよう

魚津市 会議録 → 検索

バーコードリーダーで読み取りできます⇒



行政視察で来市された議会

【北海道足寄町 文教厚生常任委員会】 (11月9日)

・認知症対策について

【徳島県阿波市 産業建設常任委員会】 (11月10日)

・魚津市民バス運行事業

【静岡県三島市 緑水会】 (11月13日)

・小中学校規模適正化計画について

会 議 回 誌

11月 7日～9日

総務文教委員会行政視察

13日 議員協議会

公共施設再編整備(特)

地域振興とまちづくり(特)

28日 議会運営委員会

29日 総務文教委員会

12月 6日 議会運営委員会

本会議（提案理由説明）

全員協議会

14日 議会運営委員会

本会議（代表・個別質問）

15日 本会議（個別質問）

各派代表者会議

18日 民生委員会

産業建設委員会

19日 総務文教委員会

議会運営委員会

地域振興とまちづくり(特)

21日 本会議（討論・採決）

議会だより編集委員会

1月 5日 産業建設委員会

15日 議員協議会

公共施設再編整備(特)

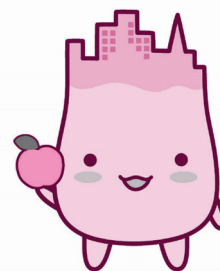
議会だより編集委員会

19日 公共施設再編整備(特) 行政視察

※(特)は特別委員会

議場見学【税金探検団】

・本江小学校6年生 (11月16日)



魚津市
イメージキャラクター
ミラたん

【議会だより編集委員会】

委員長 岡田 龍朗
副委員長 水田万輝子
委員 石崎 一成
松倉 勇
石倉 彰
廣田 俊成



昨年、全国植樹祭やSea
級グルメ全国大会など、国・
県レベルの行事が多く行わ
れた。
近年、台風や河川増水な
どの自然災害対応が頻発し
ている。
観光・行政・防災のい
れにおいても、情報は素早
くの確に重要度を付帯して
伝える必要がある。
議会だよりも市民の皆様
に伝わりやすく洗練された
紙面であるように意識を持
って作っていききたい。

(K・I)

編 集 後 記

より良い紙面づくりのため、ご意見、ご感想などをお寄せください。

魚津市議会事務局

TEL：0765-23-1041

FAX：0765-23-1056